神奈川県微生物検査情報

第 261 号

http://www.eiken.pref.kanagawa.jp/

神奈川県衛生研究所

平成 26 年 9 月 30 日発行
病原体検出は平成26年7月分

表 1 病原体検出状況（保健所等別）―平成 26 年 7 月

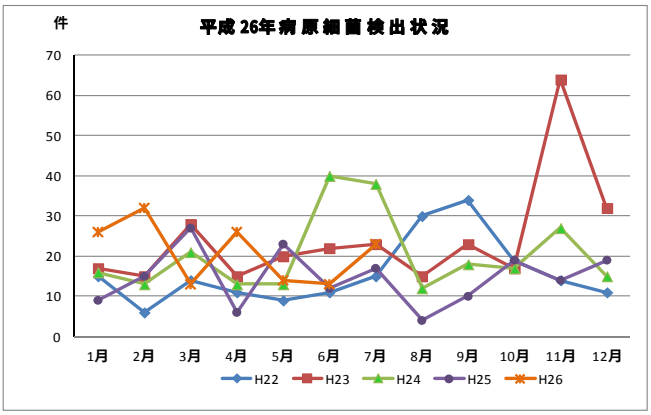
		感染症および食中毒に伴う行政検査並びに依頼検査													病原体定点※1				その他の医療機関	合計
		平塚保健福祉事務所	平塚保健福祉事務所 秦野センター	鎌倉保健福祉事務所	鎌倉保健福祉事務所 三崎センター	小田原保健福祉事務所	小田原保健福祉事務所 足柄上センター	茅ヶ崎保健福祉事務所	厚木保健福祉事務所	厚木保健福祉事務所 大和センター	県域外発生関連調査	横須賀市保健所	藤沢市保健所	計	小児科	インフルエンザ	眼科	基幹		
病原細菌	腸管出血性大腸菌(EHEC)								1			1	1	3						3
	腸管凝集性大腸菌(EAggEC)											1		1						1
	その他の大腸菌※2														1					1
	サルモネラ 08群												2	2						2
	カンピロバクター ジェジュニ							3					2	5						5
	カンピロバクター・コリ							1					1	2						2
	A群溶血レンサ球菌														4					4
	肺炎球菌																	1		1
	レジオネラ ニューモフィラ		1	1										2						2
	マイコプラズマ ニューモニエ														2					2
	計		1	1				4	1			2	6	15	7			1		23
ウイルス・リケッチア	インフルエンザ AH3					1								1						1
	コクサッキー A4														28					28
	コクサッキー A5														1					1
	コクサッキー A6														3					3
	パレコ 1														1					1
	パレコ 3														3			2		5
	ラ イ ノ														2			1		3
	ムンプス														2					2
	麻 疹							7	4				8	19						19
	アデノ 1														2					2
	アデノ 3														3					3
	アデノ 19																1			1
	アデノ 37																1			1
	ロ タ														1					1
	サ ポ														1					1
	計					1		7	4				8	20	47		2	3		72
合 計			1	1		1		11	5			2	14	35	54		2	4		95

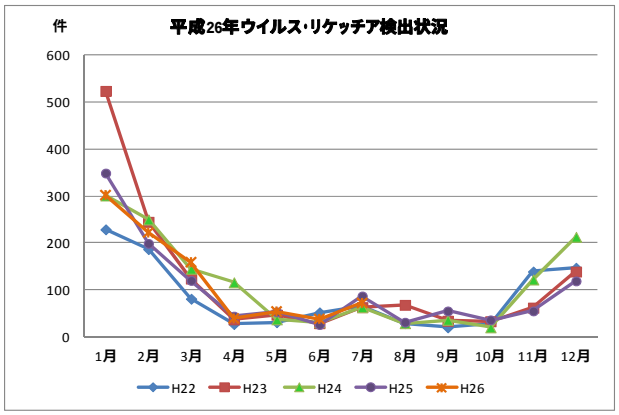
※1：検査検体数および検出数は横須賀市、藤沢市も含めた数を計上した。
海外渡航者数は（内数）として記載

※2：EHEC(VTEC)・ETEC・EIEC・EAggEC以外の大腸菌（病原性不明なもの）

<検出状況>

○　7 月の病原体検出数は合計 95 件、細菌は 23 件、ウイルス・リケッチアは 72 件であった。





○　感染症および食中毒発生に伴う行政検査等では、細菌が 15 件、ウイルスが 20 件検出された。

○　病原体定点等の医療機関からの検査では、小児科定点から細菌が 7 件、ウイルスが 47 件、眼科定点からウイルスが 2 件、基幹定点から細菌が 1 件、ウイルスが 3 件検出された。

○　保健所管内別の病原体検出状況は表 1 のとおりである。

表2 病原細菌検出状況(臨床診断別)－平成 26 年 7 月

	感染症															食中毒	有症苦情	依存菌検査(保菌者検査)※1	合計
	コレラ	細菌性赤痢	腸チフス	パラチフス	腸管出血性大腸菌感染症	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	マイコプラズマ肺炎	百日咳	細菌性髄膜炎	菌血症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	レジオネラ症	淋菌感染症	その他				
検査検体数					34	10	7	2		1			3			15	7	2073	2152
腸管出血性大腸菌(EHEC)					3														3
腸管凝集性大腸菌(EAggEC)					1														1
その他の大腸菌 ※2							1												1
サルモネラ O8群																2			2
カンピロバクター ジェジュニ																5			5
カンピロバクター コリ																2			2
A群溶血レンサ球菌						4													4
肺炎球菌										1									1
レジオネラ ニューモフィラ													2						2
マイコプラズマ ニューモニエ								2											2
計					4	4	1	2		1			2			9			23

※1：検査検体数および検出数は横須賀市、藤沢市も含めた数を計上した。
海外渡航者数は（内数）として記載
※2：EHEC(VTEC)・ETEC・EIEC・EAggEC以外の大腸菌（病原性不明なもの）

○ 腸管出血性大腸菌感染症患者届出に伴う検査で、4 事例 34 検体中 3 検体から腸管出血性大腸菌が検出された。血清型は O103（VT1）が 1 検体、O121：H19（VT2）が 1 検体、O157（VT2）が 1 検体であった。また 1 検体から、腸管凝集性大腸菌 O111：H19 が検出された。

○ A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎患者 10 検体中 4 検体から、A 群溶血レンサ球菌が分離培養によって検出された。血清型は T4 が 2 検体、T12 が 1 検体、T25 が 1 検体であった。

○ 感染性胃腸炎患者 7 検体中 1 検体から、その他の大腸菌が検出された。血清型は O126 が 1 検体であった。

○ マイコプラズマ肺炎患者 2 検体中 2 検体から、マイコプラズマ ニューモニエが PCR と分離培養によって検出された。

○ 細菌性髄膜炎患者 1 検体中 1 検体から、肺炎球菌が分離された。

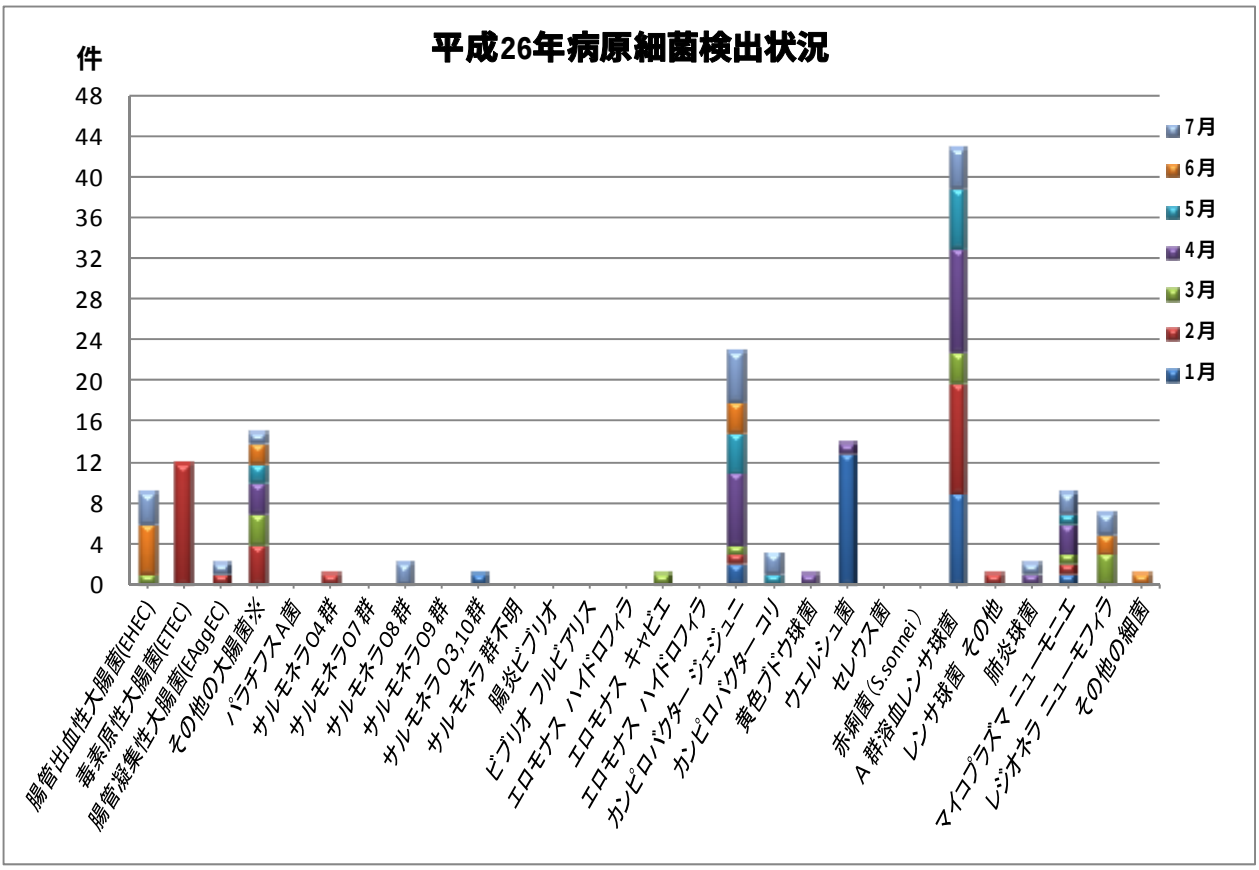
○ レジオネラ症患者 3 検体中 2 検体からレジオネラ ニューモフィラ（血清群 1）が分離された。

○ 食中毒 4 事例（県域事例 2 事例、関連調査 2 事例）で、15 検体中 1 事例 2 検体からサルモネラ O8 群（*S.* Litchifield）が検出された。また 2 事例 5 検体からカンピロバクター ジェジュニが検出され、そのうち 1 検体からカンピロバクター コリが、同時検出された。また 1 事例 1 検体からカンピロバクター コリが検出された。

表3　病原細菌検出状況(月別)ー平成26年7月

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平成25年累計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	平成26年累計
腸管出血性大腸菌(EHEC)	6	2	1	6			23			1			5	3	9
毒素原性大腸菌(ETEC)	1						3(2)		12						12
腸管凝集性大腸菌(EAggEC)			1				1		1					1	2
その他の大腸菌※	4		1	3	3	3	21		4	3	3	2	2	1	15
サルモネラ O4群							5		1						1
サルモネラ O7群		1					3								
サルモネラ O8群							1							2	2
サルモネラ O9群					1		1								
サルモネラ　O3,10群								1							1
サルモネラ 群不明					1		1								
腸炎ビブリオ				1			1								
ビブリオ フルビアリス			1				1								
エロモナス ハイドロフィラ				1			1								
エロモナス　キャビエ										1					1
カンピロバクター ジェジュニ	2	1		3	4	4	32	2	1	1	7	4	3	5	23
カンピロバクター コリ						2	2					1		2	3
黄色ブドウ球菌	1					1	8				1				1
ウエルシュ菌			1				16	13			1				14
セレウス菌				1			1								
赤痢菌(*S.sonnei*)							1								
A群溶血レンサ球菌	3		2	1	2	8	39	9	11	3	10	6		4	43
レンサ球菌　その他				1			1		1						1
肺炎球菌				1		1	3				1			1	2
マイコプラズマ ニューモニエ			3	1	3		10	1	1	1	3	1		2	9
レジオネラ ニューモフィラ										3			2	2	7
その他の細菌													1		1
合　　計	17	4	10	19	14	19	175(2)	26	32	13	26	14	13	23	147

※その他の大腸菌：EHEC(VTEC)・ETEC・EIEC・EAggEC以外の大腸菌（病原性不明なもの）
　海外渡航者数は（内数）として記載


平成26年病原細菌検出状況
件
48
44
40
36
32
28
24
20
16
12
8
4
0
7月
6月
5月
4月
3月
2月
1月
腸管出血性大腸菌(EHEC)
毒素原性大腸菌(ETEC)
腸管凝集性大腸菌(EAggEC)
その他の大腸菌※
パラチフスA菌
サルモネラO4群
サルモネラO7群
サルモネラO8群
サルモネラO9群
サルモネラO3,10群
サルモネラ群不明
腸炎ビブリオ
ビブリオ フルビアリス
エロモナス ハイドロフィラ
エロモナス キャビエ
エロモナス ハイドロフィラ
カンピロバクター・ジェジュニ
カンピロバクター・コリ
黄色ブドウ球菌
ウエルシュ菌
セレウス菌
赤痢菌(S.sonnei)
A群溶血レンサ球菌
レンサ球菌 その他
肺炎球菌
マイコプラズマ ニューモニエ
レジオネラ ニューモフィラ
その他の細菌

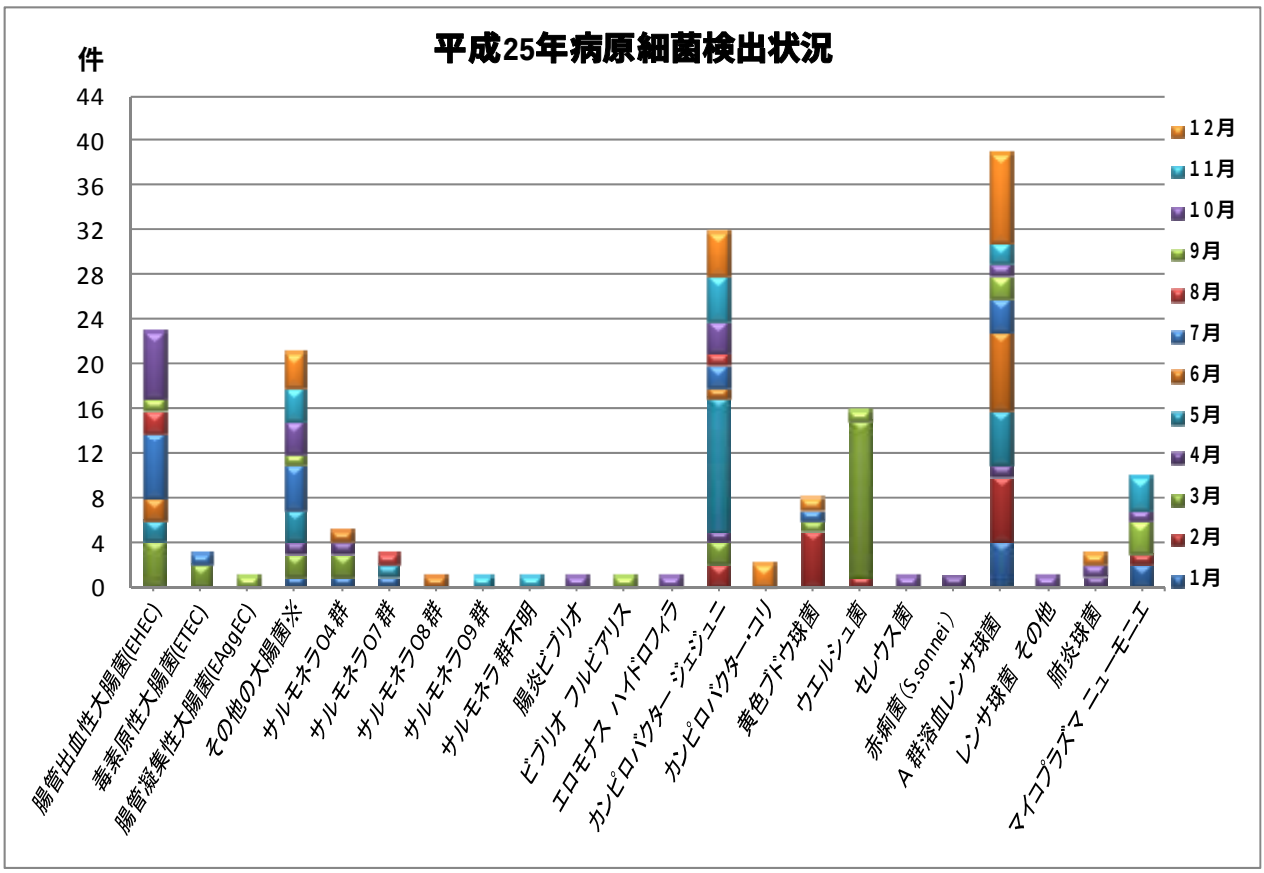

平成25年病原細菌検出状況
件
44
40
36
32
28
24
20
16
12
8
4
0
12月
11月
10月
9月
8月
7月
6月
5月
4月
3月
2月
1月
腸管出血性大腸菌(EHEC)
毒素原性大腸菌(ETEC)
腸管凝集性大腸菌(EAggEC)
その他の大腸菌※
サルモネラO4群
サルモネラO7群
サルモネラO8群
サルモネラO9群
サルモネラ群不明
腸炎ビブリオ
ビブリオ フルビアリス
エロモナス ハイドロフィラ
カンピロバクター・ジェジュニ
カンピロバクター・コリ
黄色ブドウ球菌
ウエルシュ菌
セレウス菌
赤痢菌(S.sonnei)
A群溶血レンサ球菌
レンサ球菌 その他
肺炎球菌
マイコプラズマ ニューモニエ

表4 ウイルス・リケッチア検出状況(臨床診断別)－平成 26 年 7 月

	ウエストナイル熱	つつが虫病	デング熱	日本紅斑熱	急性脳炎	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	感染性胃腸炎	手足口病	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん	流行性耳下腺炎	インフルエンザ様	流行性角結膜炎	無菌性髄膜炎	その他	食中毒(有症苦情含む)様	合計
検査検体数		2	2	2			7	15	10		30	33	5	1	6	5	2	7	127
インフルエンザ AH3														1					1
コクサッキー A4									3		25								28
コクサッキー A5											1								1
コクサッキー A6									2		1								3
パレコ 1							1												1
パレコ 3							1		1							2	1		5
ライノ							1				1					1			3
ムンプス													2						2
麻疹												19							19
アデノ 1							2												2
アデノ 3							3												3
アデノ 19															1				1
アデノ 37															1				1
ロタ								1											1
サポ								1											1
計							8	2	6		28	19	2	1	2	3	1		72

検査検体数および検出数は横須賀市、藤沢市も含めた数を計上した。

○ 咽頭結膜熱患者 7 例中 6 例からウイルスが検出された。その内訳は、アデノウイルス 1 型が 1 例、アデノウイルス 3 型が 3 例、アデノウイルス 1 型とパレコウイルス 3 型の同時検出が 1 例、パレコウイルス 1 型とライノウイルスの同時検出が 1 例であった。

○ 感染性胃腸炎患者 15 例中 2 例から下痢症の原因となるウイルスが検出された。その内訳は、ロタウイルスが 1 例、サポウイルスが 1 例であった。

○ 手足口病患者 10 例中 6 例からウイルスが検出された。その内訳は、コクサッキーウイルス A4 型が 3 例、コクサッキーウイルス A6 型が 2 例、パレコウイルス 3 型が 1 例であった。

○ ヘルパンギーナ患者 30 例中 27 例からウイルスが検出された。その内訳は、コクサッキーウイルス A4 型が 25 例、コクサッキーウイルス A5 型が 1 例、コクサッキーウイルス A6 型とライノウイルスの同時検出が 1 例であった。

○ 麻しん疑い患者 13 例 33 検体について検査を実施したところ、8 例 19 検体から麻疹ウイルスが検出された。

○ 流行性耳下腺炎患者 5 例中 2 例からムンプスウイルスが検出された。

○ 中国からの帰国者でインフルエンザを発症した患者 1 例について、鳥インフルエンザを含めたインフルエンザウイルスの検査を行ったところ、インフルエンザウイルス AH3 型が検出された。

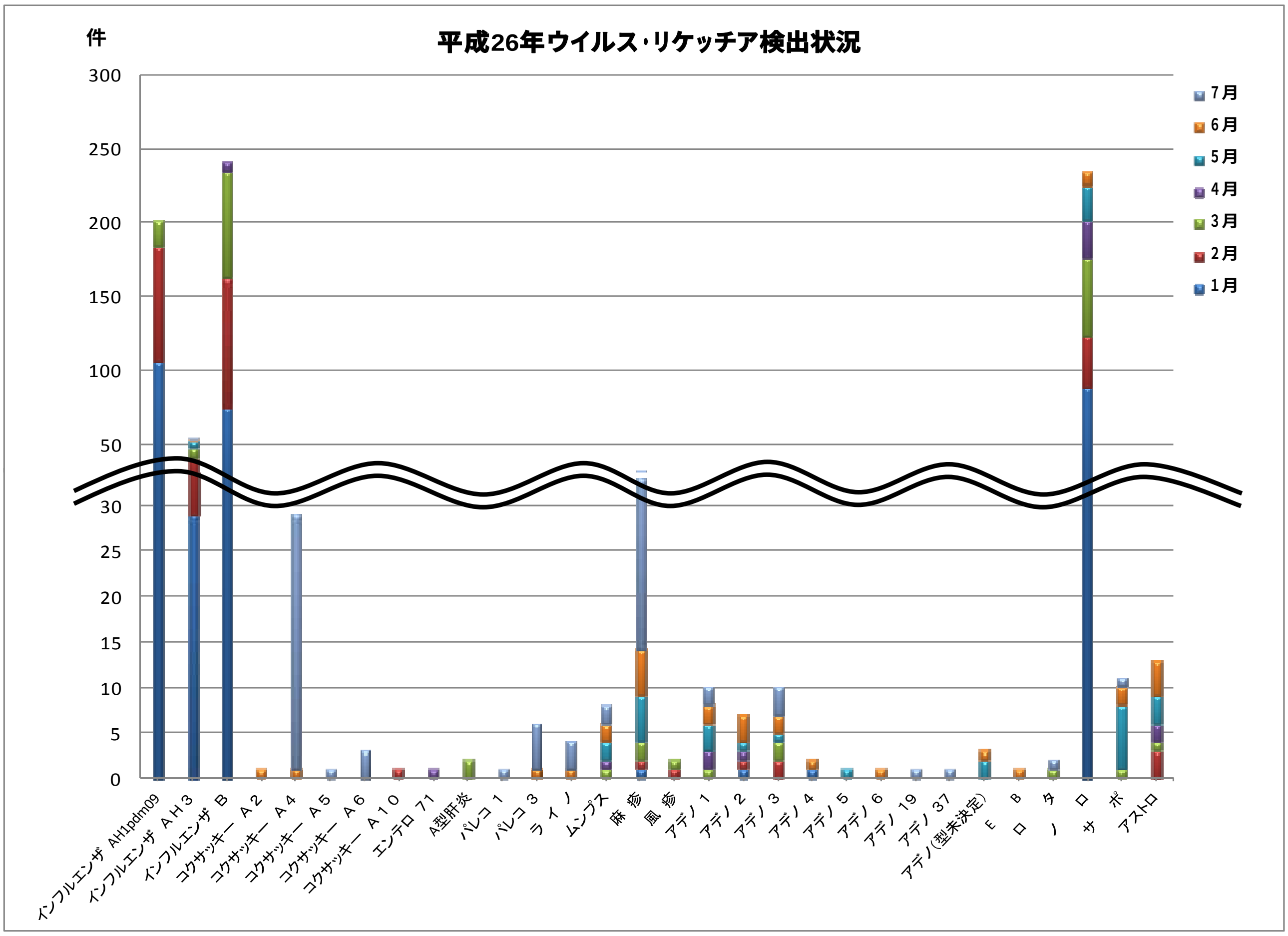
○ 流行性角結膜炎患者 6 例中 2 例からアデノウイルスが検出された。その内訳は、19 型が 1 例、37 型が 1 例であった。

○ 無菌性髄膜炎患者 5 例中 3 例からウイルスが検出された。その内訳は、パレコウイルス 3 型が 2 例、ライノウイルスが 1 例であった。

○ その他、不明熱患者 1 例からパレコウイルス 3 型が検出された。

表5　ウイルス･リケッチア検出状況(月別)―平成26年7月

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平成25年累計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	平成26年累計
インフルエンザ　AH1pdm09					2	4	17	106	78	17					201
インフルエンザ　AH3					6	10	383	29	12	7		5	1	1	55
インフルエンザ　B					3	8	89	75	88	71	7				241
パラインフルエンザ　3	1						1								
R　S				1	2	1	7								
コクサッキー　A2			1				1						1		1
コクサッキー　A4				1			1						1	28	29
コクサッキー　A5	3						3							1	1
コクサッキー　A6	56	14	5		1		82							3	3
コクサッキー　A9	1						1								
コクサッキー　A10		1					1		1						1
コクサッキー　A12	1						1								
コクサッキー　A16		3	3	4	1	3	16								
コクサッキー　B1				2			2								
コクサッキー　B3	1	2	1				4								
コクサッキー　B4	3				1		4								
コクサッキー　B5	1	1					2								
エコー　7	2						4								
エコー　18				1			1								
エンテロ　68				1			1								
エンテロ　71	1	5	8	8	1		27				1				1
A型肝炎										2					2
パレコ　1														1	1
パレコ　2															
パレコ　3													1	5	6
パレコ　6															
パレコ　(型未決定)															
ラ　イ　ノ	2	1	1	1	3		12						1	3	4
ムンプス	1		1			1	7			1	1	2	2	2	8
麻　疹			2			2	4	1	1	2		5	5	19	33
風　疹	2		2	1			42		1	1					2
アデノ　1		1		1		2	4			1	2	3	2	2	10
アデノ　2	1				1		13	1	1		1	1	3		7
アデノ　3			1		3	1	8		2	2		1	2	3	10
アデノ　4	2	1				2	9	1					1		2
アデノ　5	2						4					1			1
アデノ　6													1		1
アデノ　8															
アデノ　19		1					1							1	1
アデノ　37														1	1
アデノ　40/41															
アデノ　56							1								
アデノ(型未決定)			1				3					2	1		3
単純ヘルペス　1							3								
単純ヘルペス　2							1								
サイトメガロ				1			1								
E　B													1		1
ロ　タ	1						12			1				1	2
ノ　ロ	1		28	11	24	77	344	89	35	52	25	24	9		234
サ　ポ	5	1		2	1	7	46			1		7	2	1	11
アストロ							2		3	1	2	3	4		13
デ　ン　グ			1				1								
オリエンチア　ツツガムシ				1	6		7								
合　計	87	31	55	36	55	118	1173	302	222	159	39	54	38	72	886


件
平成26年ウイルス･リケッチア検出状況
300
250
200
150
100
50
30
25
20
15
10
5
0
7月
6月
5月
4月
3月
2月
1月
インフルエンザ AH1pdm09
インフルエンザ AH3
インフルエンザ B
コクサッキー A2
コクサッキー A4
コクサッキー A5
コクサッキー A6
コクサッキー A10
エンテロ 71
A型肝炎
パレコ 1
パレコ 3
ライノ
ムンプス
麻疹
風疹
アデノ 1
アデノ 2
アデノ 3
アデノ 4
アデノ 5
アデノ 6
アデノ 19
アデノ 37
アデノ(型未決定)
E
B
ロ
タ
ノ
ロ
サ
ポ
アストロ

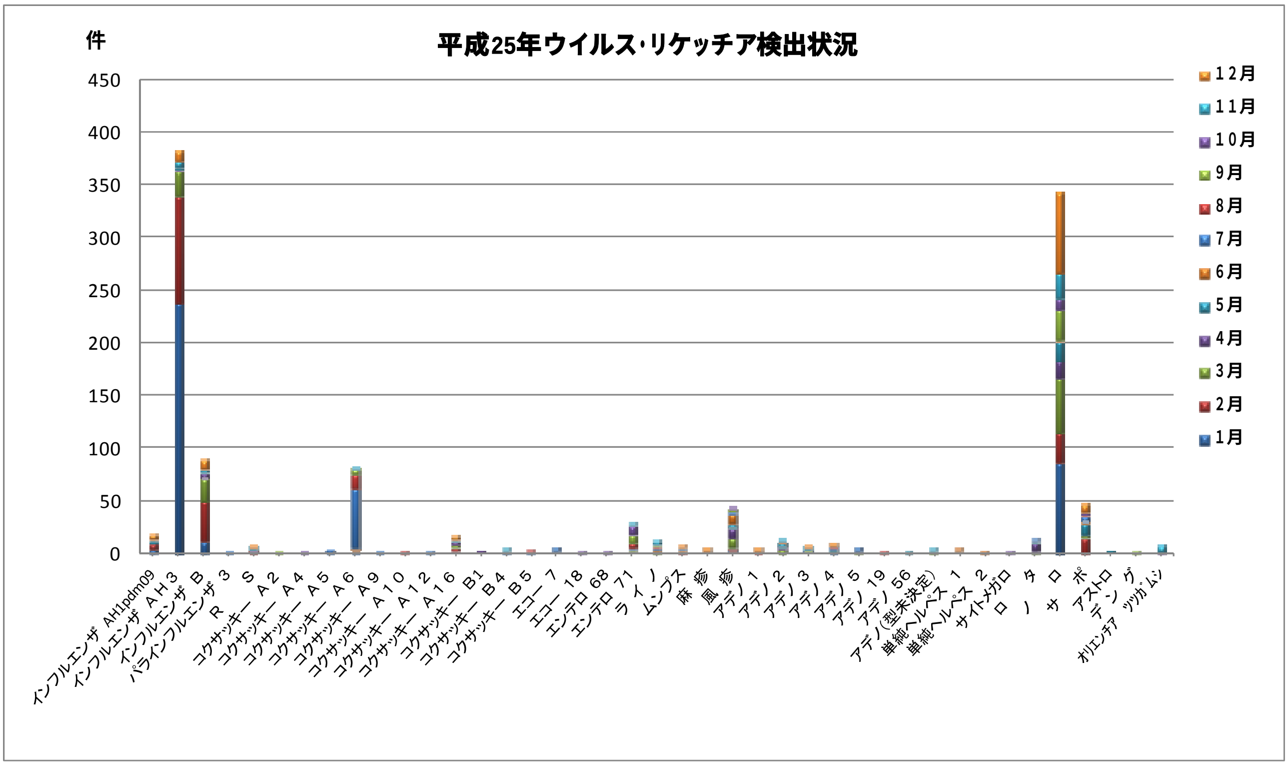

件
平成25年ウイルス･リケッチア検出状況
450
400
350
300
250
200
150
100
50
0
12月
11月
10月
9月
8月
7月
6月
5月
4月
3月
2月
1月
インフルエンザ AH1pdm09
インフルエンザ AH3
インフルエンザ B
パラインフルエンザ 3
R
S
コクサッキー A2
コクサッキー A4
コクサッキー A5
コクサッキー A6
コクサッキー A9
コクサッキー A10
コクサッキー A12
コクサッキー A16
コクサッキー B1
コクサッキー B4
コクサッキー B5
エコー 7
エコー 18
エンテロ 68
エンテロ 71
ライノ
ムンプス
麻疹
風疹
アデノ 1
アデノ 2
アデノ 3
アデノ 4
アデノ 5
アデノ 19
アデノ 56
アデノ(型未決定)
単純ヘルペス 1
単純ヘルペス 2
サイトメガロ
ロ
タ
ノ
ロ
サ
ポ
アストロ
デング
オリエンチア ツツガムシ

表6　食品･環境由来の病原細菌検出状況－平成 26 年 7 月

（神奈川県衛生研究所検出）

	病原細菌検出数および検査検体数													
	食　品						環　境							
	7月			7月累計			7月				7月累計			
	食中毒等	収去検査	その他	食中毒等	収去検査	その他	海水※1	浴槽水等	食中毒等	その他	海水※1	浴槽水等	食中毒等	その他
検　査　検　体　数		91		8	315		29		8		56	2	65	11
毒素原性大腸菌(ETEC)														
サルモネラ　04群														
サルモネラ　07群														
サルモネラ　08群														
サルモネラ　09群														
腸炎ビブリオ														
カンピロバクター・ジェジュニ														
カンピロバクター・コリ														
カンピロバクター・ジェジュニ／コリ														
黄色ブドウ球菌														
セレウス菌														
レジオネラ属菌														
レジオネラ・ニューモフィラ　1群														
レジオネラ・ニューモフィラ　2群														
レジオネラ・ニューモフィラ　3群														
レジオネラ・ニューモフィラ　4群														
レジオネラ・ニューモフィラ　5群														
レジオネラ・ニューモフィラ　6群														
レジオネラ・ニューモフィラ　7群														
レジオネラ・ニューモフィラ　8群														
レジオネラ・ニューモフィラ　9群														
レジオネラ・ニューモフィラ　10群														
レジオネラ・ニューモフィラ　11群														
レジオネラ・ニューモフィラ　12群														
レジオネラ・ニューモフィラ　UT														
レジオネラ・ゴルマニイ														
計														

※1：河川水を含む。